

第12回 <KTR注目テーマ報告会>のお知らせ

2026年KTR注目テーマ報告会、本年度2回目のウェビナーご案内です。

第12回の報告会は「**機能性添加剤/難燃材料の最新動向**」と題して開催いたします。
基調講演として難燃材料研究会 大越様をお招きし、機能性添加剤の現状、化学規制、輸出規制、及びその将来についてご講演いただきます。
また、弊社から関連難燃規格を含む市場動向、樹脂材料の対応状況をご紹介します。
皆様からの奮ってのご参加を心よりお待ちしております。

開催日時：2026年7月10日(金) 10:30～12:00

| | |
|--------|--|
| ①基調講演 | 10:30～11:30 (Q&A含む) 一般社団法人 難燃材料研究会 代表理事 大越 雅之 氏 「機能性添加剤と国際規制に挑む日本の高付加価値戦略」 |
| 内容 | 少量で高機能な「スパイシーマテリアル」としての添加剤は、プラスチックやゴムの性能を大きく左右する。近年は高機能化とともに環境・安全性への対応が重視され、各国の化学物質規制や戦略的貿易障壁に直面。日本は独自技術と付加価値で国際競争力を高め、規格・規制面でも主導的役割を果たす必要がある。最近の事例とともに解説する。 |
| ②KTR講演 | 11:30～12:00 (Q&A含む) KTR シニアコンサルタント 横山 盛之 「難燃規格 & スペックが厳しさを増す市場の動向と樹脂材料の対応状況」 |
| 内容 | 近年、難燃材料が使われる用途が拡大し、難燃規格や製品のスペックが次第に厳しくなる一方、従来は難しいとされていたエンジニアリングプラスチックもハロゲンフリーやアンチモンフリー、PFASフリーの難燃材料が増えている。電動化が進む自動車、高電圧化が進む電子機器などでの規格動向、火災発生対策が厳しさを増す半導体製造やデータセンターなど主要分野の動向、樹脂材料のハロゲンフリー状況などをまとめる。 |

開催形式：Zoomによるオンライン開催

(先着100名様締切／定員に達し次第、締め切らせていただきます)

参加費用：KTRコンサルテーション会員：3,300円(税込) / 1名

一般(非会員)：8,800円(税込) / 1名

申込：下記URLより承ります

>> <https://forms.office.com/r/wXAFD7RUji>



申込フォーム
QRコード

ご質問やご不明点などがございましたら、お気軽にお問い合わせください。

電話番号：06-6232-1055 メールアドレス：ktr@kawasaki-tr.com